

2015 - 16年度 RI テーマ



世界へのプレゼントになろう

Rotary International
国際ロータリー会長
K.R. ラビンドラン



四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

ベテランと若手の団結で
品格あるロータリー活動を!

第2660地区
八尾東ロータリークラブ
YAO EAST ROTARY CLUB
●創 立：1973年2月23日
●会 長：上田 郁生
●幹 事：上山 惣太
●会報委員長：堀内 伸也

今週のプログラム

第2082回例会

- ① 開会 点鐘
- ② ソング 「奉仕の理想」
- ③ ビジターの紹介
- ④ 会務報告
「会長の時間」「幹事報告」
- ⑤ 委員会報告
「出席報告」「各委員会」「ニコニコ報告」
- ⑥ 卓話「生涯健康脳」 池本 繁喜会員
- ⑦ 閉会 点鐘

*3/23(水)

八尾RC 創立55周年記念式典・祝宴
於：リーガロイヤルホテル 3階「山楽の間」
受付開始 16:30~

上田会長・上山幹事 出席予定

来週の予定

第2083回例会 3月25日(金)

☆卓話なし

◎第5回クラブ協議会(13:00~)

★3/25(金)~26(土)

クラブ親睦旅行 三重県伊勢 1泊2日

石川会員、上田会員、上山会員、浦本会員
奥田会員、桑田会員、鈴木会員、高橋会員
武田会員、辻田会員、中澤会員、安田会員
山田会員、山本事務局員 参加予定

前週の例会記録

2016年3月11日(金)

出席報告

| 例会数 | 会員数 | 出席数 | 出席率 | 備考 |
|--------|-----|-----|-------|------------------|
| 第2081回 | 28名 | 18名 | 69.2% | 出席義務免除 4名(出2) |
| 第2079回 | 28名 | 22名 | 84.6% | 補 填 3名 |

ニコニコ箱

- 浦本さん、卓話よろしくお願ひします。
上田 郁生会員
- 5年前の今日3/11も金曜日でした。例会終了後、
14:46には自宅に帰っていました。
池本 繁喜会員
- 浦本さん「私の履歴書」楽しく聞かせて頂きます。
桑田 タア子会員
- 浦本さん、卓話楽しみです。 鈴木 洋会員
- ・誕生月のお祝ありがとうございます。
・浦本さん卓話楽しみです。
・長尾さん「友」の紹介ご苦労様です。
奥田 長二会員
- 浦本さん、履歴書たのしみです。
震災から5年目、復興をみんなで。
森田 時男会員
- 卓話宜しく。
浦本 修三会員

●今回合計 12,000円

◎累計 585,610円

★例会場：(株)西武百貨店八尾店8階バンケットルーム TEL:072(997)0111 内線5580 ★例会日時：毎週金曜日12時30分

★事務所：〒581-0803 大阪府八尾市光町2丁目60番 西武百貨店内 TEL:072(997)0626 Fax:072(997)2620

★http://www.yaohigashi.org/ E-mail:yaohigashi@japan.email.ne.jp

会長の時間

今日は3月11日。東日本大震災からちょうど5年になります。5年前のこの日も例会をしている金曜日でした。例会後に打ち合わせをしていると大きな揺れを感じました。危険を感じて外に出ようと車に戻り、テレビをつけてみると大変なことになっていました。

あれから5年が過ぎ、被災地の報道が少なくなってきたように感じます。復興が進んでいるのかというと、避難所で生活をしている人が17万人以上いて、行方不明者も2000人以上いる状況です。被災地以外で生活している我々も普段は被災地のことを忘れてしまっていて、3月11日が近づくと思い出すのが現状です。

数年から数十年後には必ず発生するとされている南海トラフ大地震。『天災は忘れたころにやってくる』という言い伝えを肝に銘じ、東日本大震災を教訓に準備を怠らないようにしなければいけないと思います。

東北地方の復興が少しでも進むように願い、微力ながら力になれることはないか考えていかなければならないと感じます。

幹事報告

- ①3/18までにPDCAリスト提出のお願い
- ②元八尾中央 RC 元会長 吉馴 茂子様の訃報の御連絡。

卓話

「私の履歴書」

～74年の生き様～

浦本 修三会員



誕生したのは住吉区の針中野です。そして終戦まで富田林に疎開し、その後、八尾に移り住みました。中学、高校、大学は高校の付属で友人が沢山おりまして、自慢する事ではありませんが、毎日ほとんどの授業に出ていませんでした。何をしていたか、皆さんお分かりだと思います。

朝、学校に行き何処に遊びに行くか決め、代返の段取りをしていきます。男子校の為校則がきつく、大学に入った途端に糸の切れた凧のようになっていました。

しかし、毎日が楽しくて仕方ありませんでした。中間、期末のテスト、今だから言えますが、付属から来た仲間に才人がいまして、テストになると前から回答用紙が回ってきます。悪い事だとわかっていてもついついやってしまいます。

夏休みには車で九州一周に。八幡ではヤクザに追われて八幡警察に逃げ込んで助けてもらった事もありました。2年生の時は下呂温泉、信州方面に。今でこそ高速道路が無尽蔵に走っていますが、車が走れば砂埃を巻き上げ、しばらく走るとパンク。乗っていた車は1985年製のスバル。

本当は機械工学科の中に内燃機関科、そうです、車のエンジンの事を勉強する所です。本来はその研究室に入る予定していましたが、友人のほとんどが材料力学科入るとのことで、致し方なく私もそうすることにしました。

以前から多少の車の知識がありましたので、故障などは簡単に修理する事ができました。

4年生になると研究室に入り、樹脂を使ってどのようにすれば強度を出せるか、その様な実験をしていました。そして卒業論文テーマは、天井走行クレーン。これを書き上げるのは自宅で普通お昼に書くものですが、我々はまるで我が家のように寝袋やなべなどを持ち込み、約1か月あまり夕方から深夜かけて卒論を実験室で書く事が長く続くので先生に注意を受けました。

しかし夜が長いので手持ち無沙汰になることが多く、みんなが考えることはいつの時代も同じです。飛田新地に繰り出すことです。小さな車に6人位乗り朝帰りです。お陰様で何とか卒業する事ができました。

この時点でスポンサーである鈴木さんの鈴もまだ知りませんでした。偶然ですがまったく同じ実験室に所属しておられました。鈴木さんは我々の様な馬鹿な学生生活を送っておられなかったと思います。

そして今では合コン、フェイスブックなど異性と知り合う方法がありますが、我々の時は、お見合いが一番の方法です。

私は約 30 数回の見合いを経て、今の嫁と一緒に
なりました。お陰様で子宝にも恵まれ、子供達の
婚期は遅れましたが、最近 2 人の孫にも恵まれま
した。

昭和 50 年祖父が亡くなり、賃貸の相続を頂き暮
らし向きは何とかやっていた。ちょっとした
ことで義理の兄といさかいになり、平成 3 年家
を出て独立しました。

いつまでも遊んでいる訳にはいかず、新聞広告の
5 月 1 日にオープンするゴルフ練習場の支配人募
集に応募しました。お陰様で採用されましたが、
その後が大変なことになりました。勤めて 1 週間
で全てが分かりましたが、其処のオーナーが特別
な方で、なかなか対応が難しく。約 3 年ほど勤め
ました。

私が 55 歳の時です。ライオンズクラブに入れて
いただきました。7 月が来ると当クラブ 30 周年
記念なので推薦しますので入会してください。是
非おねがいします。此方こそ宜しく。その友人は
50 歳。

ミナミで当時一番の料亭大和屋。今はビジネスホ
テルになっています。ここで記念行事をしますの
でと言われました。あの大和屋ですか、2~3 度
行った事がありますが、中央には能舞台があり当
日鯉の鯪を芸者が踊ります。浦本さん、予算は 1
千万円、過去 2 年間に記念行事費用会費で徴収し
ています。だからこそ大丈夫です。他クラブの方
が大和屋さんでやるのならぜひ参加させてくだ
さいと大変なことになってきました。

平成 18 年 12 月頃腰痛の為、顧問弁護士の紹介で
済生会病院の整形外科を受診しましたが、しばらく
通院すると腰もヘルニアがありますが、脳の方に
問題がある様に思われます。直ぐに脳の MRI かけ
ていただきます。すると脳腫瘍です。大きさはハ
ンバーグ位の大きさです。

脳腫瘍は髄膜腫というもので良性です。しかしな
がら静脈にからんでいるので、すべて取りきるこ
とが出来ません。担当の脳外科医はほとんど取り
ましたので安心して下さい。

平成 19 年 6 月 23 日 OP が決まり OP も成功して、
約 1 か月入院していました。この後、6 年後に再
発致します。2 年後には椎間板ヘルニア。この 10
年、病院通いに明け暮れていました。

第 1 回目の手術は 11 時間。麻酔が冷めるまで 24 時
間、ゆっくりと目覚めます。その様にしています。

6 年後の再手術のときは 10 時間の手術でしたが、OP
室からストレッチャーに乗せられて出てくるのが分
かりましたが、麻酔が冷めた訳ではありません。6
年間で医学がすごく進歩していました。主治医師は
アイロンの掛かった白衣でお出迎え。OP してもら
ったのはインターンの先生です。インターンの先生は
血だらけの白衣。手術前には私がいたしますのでご
安心ください。と話した主治医。後で良く知る先生
に聞くとそんなことは日常茶飯事です。

これからお話しすることは皆さんお聞きになった
ことがあると思いますが、幻覚のことについてお話
したいと思います。信じるか信じないかはあなた
次第です。

初めの OP は 24 時間ほど OP 室の隅で寝かされてい
ました。喉には網のパイプが入れられ、麻酔が冷め
てきて、喉が苦しくなっても知らせる方法がなく、
右脚でベッドの端を蹴っていたのでかかところが腫れ
あがっていました。やっと気づいてもらい楽になり
ました。

この後 ICU に約 24 時間。この間に幻覚が現れま
した。説明しますと墨絵、ご存知ですか？

川があって向こう岸にかわら葺きの小屋が見え、籠
の様な乗り物や人足がうろうろしているのが見え
て居ます。多分これが地獄の 1 丁目だと思います。
すると小屋の中から手招きでこちらに来なさいと
呼んでいるようですが、だんだん霧が深くなって川
を渡らず済みました。渡っていたらおそらくここ
にはいなかったと思います。

二回目の幻覚は術後意識がありましたが、ICU に
20 時間入っていましたその時のことです。隣の部屋
でお葬式準備をしているような気配が。お寺さん
がお経を読み、お参りの客が帰る様な声が聞こえる
様に思います。たまらないので看護婦さんと呼ぶと、
隣は私たちの休憩室です。すこし眠って下さい。注
射をされ朝まで眠り個室に移されました。とたん
に幻覚が又あられました。今度は部屋の壁にマンガ
の三銃士がサーベルをかざしていました。目を閉じ
ても明けても出てきます。医師に相談すると麻酔の
副作用です。しばらく続くと思われま。す。
一昼夜続きやっと元に戻りました。約 1 か月ほどで
退院しました。



第2660地区
八尾東ロータリークラブ
YAO EAST ROTARY